



2022年5月9日

サッカー指導者 各位

特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟

理事長 本城 彰

技術委員長 小澤 通晴

2022年度 知的障がい者サッカーB級コーチ養成講習会 関西（兵庫県）開催について

拝啓

平素は弊連盟の事業に格別のご支援ご協力を賜りますこと心より御礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々におかれましては、お見舞い申し上げますとともに、感染症の治療と感染拡大防止に全力を注いでおられます多くの医療従事者や関係機関の皆様にご心より感謝申し上げます。

さて、各地域ではCOVID-19の影響で、活動を制限している地域や対策を講じながら活動を行っているなど、様々な対応に苦慮されていることと存じます。弊連盟も感染防止に十分に努めながら、標記講習会の開催を見越して、下記の通りご案内いたします。

弊連盟では、この講習会を知的障がい者サッカー選手の競技力向上の為に重要な指導者養成事業として位置づけております。受講生の皆様におかれましては実技も多くありますので、十分なお準備の上、体調を整えてご参加くださいますようお願い申し上げます。

今後、COVID-19の感染状況により、延期、又は中止となる可能性もありますので、その際は予めご了承願います。

尚、この講習会はスポーツ振興くじ助成金を受けて開催されます。

敬具

問い合わせ先

特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟（JFFID）

技術委員会 事務局 担当：阿部史憲 090-6474-3495

できるだけメールでお願いいたします tec@jffid.com



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto-9)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。



2022年度 知的障がい者サッカーB級コーチ養成講習会

関西（兵庫県）開催要項

1. 目的

日本サッカー協会公認C級コーチライセンス保持者に知的障がい者・児の特性を理解してもらい、今後知的障がい者の選手たちが競技力の向上をするための講習会となります。

2. 主催

特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟（JFFID） 技術委員会

3. 対象者

知的障がい者サッカーの指導者に従事している者、今後従事する予定の者

4. 受講資格

- (1) 2022年4月1日現在、満18歳以上であること
- (2) 公益財団法人日本サッカー協会公認C級コーチライセンスを有すること ※取得予定の方は受講できません。
- (3) 1次書類選考を通過した方 ※書類選考の内容は下記、受講申込を参照してください。

5. 受講者数：20名程度 ※最小遂行人数16名

6. 日程

2022年9月17日（土）～9月19日（月・祝） 2泊3日

7. 会場

【研修】ダイセル播磨光都サッカー場（第1サッカー場）

住所：兵庫県赤穂郡上郡町光都3丁目9番3号 TEL/FAX：0791-58-1616

【宿泊】相生ステーションホテル アネックス

住所：兵庫県相生市本郷町5-3 TEL：0791-24-3000

※事務局が一括で予約を取ります。

8. 集合

2022年9月17日（土）9:30～10:00、相生駅南出口 あいおい情報ラウンジ前

9. 解散

2022年9月19日（月・祝）17:00、相生駅南出口 あいおい情報ラウンジ前

10. 持ち物

サッカーが出来る用意（ストッキング、スパイク、ウエア、レガース）、宿泊用品、筆記用具、その他個人で必要な物



スポーツは育てることができる。



11. 受講申込

- ・受講の希望者は、B級コーチ養成講習会受講申込書（Excelデータ）に必要事項をご記入いただき、メールにてお申し込みください。尚、この受講申込書は1次書類選考の選考資料とします。
- ・申込書送付先：tec@jffid.com
- ・申込書提出期限：2022年7月23日（土）必着 ※締切後は一切申し込みを受け付けません。
- ・受講申込時提出物：受講申込書（カラー写真データ添付必須）
※サイズ調整が出来ない場合は写真をそのまま添付してください。
- ・1次書類選考結果は後日、JFFID 技術委員会 事務局より2022年8月6日（月）までにメールで通知します。
- ・講習会の様子を撮影した写真の肖像権につきましては、JFFID に帰属します。写真は、広報・営業活動等の目的で利用し、当連盟ホームページ等に掲載することがあります。予め、ご了承ください。

12. 受講料：50,000円

- ・1次書類選考結果により、受講が決定した方は、上記金額を以下の口座にお振込ください。
- ・振込は2022年8月15日（月）～2022年8月22日（月）にお願いします。
※下記開催決定日以降にお振込ください。

【振込口座：三菱UFJ銀行 練馬光が丘支店 普通 0105951 日本知的障がい者サッカー連盟】

※本講習会中止等の理由以外に、振り込み後の返金は応じることができませんので、予めご承知おきください。

※宿泊費 6,650円（1泊：シングル朝食付）…チェックインの際、各自でのお支払いとなります。

※交通費は上記に含まれず、別途受講者負担となります。

※昼食は当連盟でお弁当を準備いたします。金額は、後日の連絡となり、初日に集金いたします。

※夕食は各自でご対応願います。

13. カリキュラム概要

3日間実施（講義、実技、筆記試験、指導実践など）

■ 講義 【計6.5時間】

- | | |
|-----------------------|-------|
| ① ガイダンス | 【30分】 |
| ② 選手育成コンセプト・代表へのパスウェイ | 【90分】 |
| ③ 知的障がいとは（特性など） | 【90分】 |
| ④ メディカル | 【30分】 |
| ⑤ 知的障がい者サッカーの環境 | 【90分】 |
| ⑥ 実技の振り返り | 【30分】 |
| ⑦ 指導実践について | 【30分】 |

■ 実技 【計6.5時間】

- | | |
|---------------------------------|--------|
| ① コーディネーション・体幹トレーニング・ベースとなる個人技術 | 【120分】 |
| ② パス&コントロール | 【60分】 |
| ③ GK、守備のテクニック（ON・OFF） | 【90分】 |
| ④ シュート、ポゼッション（サポート） | 【120分】 |



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(LOTTO・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。



14. COVID-19 対策

受講が決定した際は、以下、COVID-19 対策へのご協力をお願いします。

※COVID-19 の今後の状況によっては、延期・中止となる場合もございます。予めご了承ください。

【講習会前（一部研修中の内容を含む）】

- ・手指衛生の励行、咳エチケットなど、日常的な感染症予防対策をお願いします。感染の兆候がないか確認するため、受講 14 日前から体温測定等の健康チェックを行います。
- ・「健康チェックシート」に受講前 14 日間の健康チェックと当日の体温測定の結果をご記入の上、ご提出いただきます。
- ・以下に該当する場合、自主的に受講を見合わせ、JFFID 技術委員会 事務局までご連絡をお願いします。
 - 体調がすぐれない場合（例：発熱、咳、味覚嗅覚の異常など）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

【移動時、受付時】

- ・講師および受講者をはじめ、会場来場者はマスクの着用を義務とします（実技時を除く）。会場来場者全員、受付時の体温測定を義務とします。なお、37.5 度以上の場合は参加を見合わせていただきます。

【講習会中】

- ・人との距離（間隔）はできるだけ 2m（最低 1m）空けるなど、社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保をお願いします。
- ・実技会場での唾、痰吐き、うがい等は、飛沫が感染の原因となるため、絶対に行わないようにお願いします。
- ・飲料は各自でご準備ください。
- ・講義会場は機械換気を行っていますが、状況により、常時自然換気を実施（窓やドアの開放）することがありますので、各自必要に応じて寒さ対策の準備をお願いします。

【講習会后】

- ・万一、講習会終了後に COVID-19 を発症した場合、速やかに JFFID 技術委員会 事務局にご報告をお願いします。
- ・万一、受講関係者の感染が確認され、保健当局において他の者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、該当者の連絡先等の情報提供の要請に応じることとします。

15. その他

- ・全日程参加（遅刻・欠席不可）することを原則とします。
- ・期間中に於ける怪我や疾病については、応急処置を行い、必要であれば病院へ搬送いたします。傷害保険に関しては必ずご自身でご加入ください。
- ・本講習会の実施態度の最終決定日を 2022 年 8 月 14 日（日）とし、延期、または中止の場合、2022 年 8 月 15 日（月）に JFFID 技術委員会 事務局より受講生に通知します。
- ・最小遂行人数を 16 名とし、人数に達しない場合は、本講習会の開催が見送りになることを、予めご了承ください。



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(LOTTO・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。